



WILD BIRD SOCIETY OF JAPAN・SAITAMA

# しらこぼと

## 2017.7

No.400

日本野鳥の会 埼玉

S H I R A K O B A T O



## 『しらこぼと』特集(+α)目録

2009年5月号～2017年7月号

『しらこぼと』は1984年(昭和59年)の5月・6月合併号を創刊号とし、今月の7月号で400号を迎えることができました。ここまで来られたのは会員一人一人の力の結集とご協力があったからで、あらためて感謝申し上げます。

創刊号から200号までの目録は200号(2000年12月号)を、201号から248号までは248号(2004年12月号)、249号から300号までは300号(2009年4月号)をご覧ください。

## 2009年(平成21年)

月号	通巻	表紙の写真	特集 / +α
5	301	サギ4種	サギ類の婚姻色を楽しむ / 2008/9年冬 ユリカモメの生息
6	302	オオタカ	田んぼの上をタカが飛ぶ
7	303	コジュリン	今回、最高でした！ 三宅島！！
8	304	シロハラクイナ	平成21年度(第25回)支部総会を開催 / 野鳥記録委員会 サンカノゴイ
9	305	ツメナガセキレイ	「日本鳥類目録」の現状と展望 - 「Birds of East Asia」 刊行を契機として-
10	306	エナガ	越谷市における「現在と20年前のシラコバト」 / ARIZONA にシラコバトがいた！
11	307	ルリビタキ	とりとめもなくカモの話
12	308	コハクチョウ	県内からのタカの渡り報告 / 第2次県内野鳥分布調査 2009年夏 カッコウの生態

## 2010年(平成22年)

月号	通巻	表紙の写真	特集 / +α
1	309	ビンズイ	埼玉県支部探鳥会記録データより
2	310	オジロワシ	「唐沢流・自然観察の愉しみ方」 年末講演会から
3	311	ジョウビタキ	観察地点の記録に緯度経度を活用しよう
4	312	カワセミ	銚子沖海上ウオッチング体験記 - 見ているのに見えていない -
5	313	アオアシシギ	柳瀬川探鳥地の昨今 / 第1回見沼たんぼクリーン大作戦 参加報告
6	314	キジ	埼玉県支部探鳥会記録データより(その2) / 野鳥記録委員会 キマユムシクイ? / 「緊急連絡カード」装着にご協力ください
7	315	コバシヒメアオバト	北マリアナ諸島 ロタ島サイパン島の鳥たち
8	316	ササゴイ	本年11月1日から「日本野鳥の会埼玉」に名称変更します 平成22年度(第26回)支部総会報告
9	317	キョクアジサシ	カワウの今！ - カワウは河川生態系の破壊者か - / 野鳥記録委員会 シロハラトウゾクカモメ クロトウゾクカモメ レンカク
10	318	サメビタキ	いつまでも、伊豆沼・蕪栗沼
11	319	ジョウビタキ	渡良瀬遊水地の未来
12	320	マミチャジナイ	武蔵丘陵森林公園 ぶらりある記 野鳥とクモ

## 2011年(平成23年)

月号	通巻	表紙の写真	特集 / +α
1	321	キクイタダキ	和歌の鳥
2	322	クイナ	三室探鳥会は黄色のリボンで
3	323	オジロビタキ	長瀬町宝登山(宝の山)に鳥見
4	324	メジロ	地域で鳥見の普及活動 / 野鳥記録委員会 サバクヒタキ
5	325	ツルシギ	キジのほろ打ち 世の中の役に立たない数字 / 野鳥記録委員会 オオノスリ ノハラツグミ クロジョウビタキ
6	326	バン	オジロビタキの越冬個体に対する考察 / 野鳥記録委員会 キガシラシトド ズグロチャキンチョウ
7	327	チョウゲンボウ	たまには、お泊まり探鳥会!
8	328	ササゴイ	平成23年度(第27回)総会を開催しました / 「がんばろうふくしま in にしごう」に参加
9	329	ゴジュウカラ 石絵	ツミ観察日記 ーカラスの古巣でツミが繁殖!ー
10	330	ツツドリ	だから好き、だから大切、定例探鳥会! / 野鳥記録委員会 カオジロガビチョウ
11	331	カルガモ	あなたの声をお聞かせください
12	332	ケアシノスリ	「赤い鳥や青い鳥や黄色い鳥が見たいんです!」 日本野鳥の会埼玉探鳥会記録データより (その3)

## 2012年(平成24年)

月号	通巻	表紙の写真	特集 / +α
1	333	オンドリ	県の鳥
2	334	マヒワ	野鳥の愛玩飼養と密猟問題
3	335	カワラヒワ	私の「会員増大作战」案 / 鳥を見るマナーについて考える
4	336	アオバト	会員の概要と探鳥会規定について / 野鳥記録委員会 ホシムクドリ ツクシガモ コアホウドリ
5	337	シジュウカラ	中西悟堂を知っていますか? / 野鳥記録委員会 シロカモメ
6	338	ツミ	カワセミたちのいる風景 / 「全国ツバメの営巣環境調査」にご協力を
7	339	キビタキ	落語の中の鳥たち / 野鳥記録委員会 ハイロヒレアシシギ サルハマシギ
8	340	キセキレイ	平成24年度(第28回)総会を開催しました / 野鳥記録委員会 アカオネツタイチョウ
9	341	オナガ	県内年間鳥見数155種 親子鳥の鳥見日記 / 朝日新聞社などに抗議文を送りました
10	342	モズ	小笠原諸島に鳥を訪ねて
11	343	サギのコロニー	野鳥の行動珍百景
12	344	タゲリ	来年も行きます、台湾バードウォッチング

## 2013年(平成25年)

月号	通巻	表紙の写真	特集 / +α
1	345	オジロワシ	ハヤブサよ、何処へ行く!? ー鳥類目録劇的改訂の衝撃ー

2	346	メジロ	探鳥地・春日部市内牧公園によせて / 野鳥記録委員会 キマユムシクイ
3	347	ウソ	見沼たんぼ東部 ～探鳥会の空白地帯～
4	348	ミヤマホオジロ	さいたま市民家園周辺の春夏秋冬 / 野鳥記録委員会 チフチャフ 亜種オオハヤブサ
5	349	カワウ	北本自然観察公園の「変なキジ」の考察
6	350	ビンズイ	秋ヶ瀬公園と周辺の哺乳類 / 野鳥記録委員会 アラナミキンクロ
7	351	オオタカ	岩槻文化公園周辺の昆虫
8	352	ノビタキ	平成25年度(第29回)総会 / 北本自然観察公園の「変なキジ」の考察 続編
9	353	オオルリ	さいたま市西新井ふるさとの緑の景観地(通称:西新井の森) / 野鳥記録委員会 コシジロアジサシ ムラサキサギ
10	354	ノビタキ	北本市西部の荒川河川敷&大宮台地
11	355	ホオジロ	サギ類出現率の変化 日本野鳥の会埼玉の探鳥会記録より(その4)
12	356	コガモ	宇和田公園3つの謎に迫る!!

#### 2014年(平成26年)

月号	通巻	表紙の写真	特集 / +α
1	357	マヒワ	みんなで“Fool on the Hill!” 県内のタカの渡りルート解明にチャレンジしよう!
2	358	キレンジャク	異名の鳥 / 野鳥記録委員会 ヘラサギ
3	359	コゲラ	秋ヶ瀬公園と周辺の小動物
4	360	コチョウゲンボウ	大宮 氷川神社 カラスの集団ねぐら調査
5	361	見沼たんぼクリーン大作戦	傷ついた野鳥を見つけた時にはどうしましょう?
6	362	秋ヶ瀬公園探鳥会	県内で年間170種を見る計画
7	363	ヨシゴイ	海鳥を追いかけて、気がいたら27年!
8	364	キセキレイ	平成26年度(第30回)総会 / オオハムとシロエリオオハムの識別
9	365	ツミ	トコロジストを目指して 西新井の森“昼探”報告Ⅱ / 野鳥記録委員会 ホオジロの亜種 セイタカシギ繁殖
10	366	カンムリカイツブリ	GPS やスマホを使って鳥見を楽しんでいます
11	367	クイナ	我が家から見えたツミの生態 —3か年観察のまとめとして—
12	368	ヒドリガモ	平地でのサシバ観察報告 ～7年間の記録から～

#### 2015年(平成27年)

月号	通巻	表紙の写真	特集 / +α
1	369	シジュウカラとメジロ	DNA バーコーディングで明らかになった事 / 鈴木忠雄顧問 日本野鳥の会創立80周年記念功労表彰
2	370	コチョウゲンボウ	地名の鳥 ～北海道の巻～ / 野鳥記録委員会 シジュウカラガン
3	371	ウソ	2014年秋 タカの渡り調査結果 / 「会員を増やすための探鳥会」を開催して
4	372	ヒヨドリ	秋ヶ瀬公園と周辺の蝶
5	373	セッカ	出現率の変化 カッコウやホトトギスと托卵相手の場合 / 地名の鳥 ～青森県の巻～ / 野鳥記録委員会 ナベヅル

6	374	ルリビタキ	探鳥地案内 羽生市・羽生水郷公園
7	375	キバシリ	私の山歩きと鳥と / 中軽井沢レディーズ探鳥会報告
8	376	キジ	平成 27 年度 (第 31 回) 総会
9	377	マミチャジナイ	新ホームページの使い勝手はいかがでしょう？ / 地名の鳥Ⅲ ～埼玉県巻(上)～
10	378	ハジロカイツブリ	黒浜沼周辺における野鳥の増減について (蓮田市環境学習館 BW 講座の記録から) / 野鳥記録委員会 ニシセグロカモメ カツオドリ
11	379	ジョウビタキ	タイでバードウォッチング ～タイ探鳥の魅力と紹介 / 第 1 回「埼玉 Young 探鳥会」開催決定！
12	380	ベニマシコ	2015 年秋 タカの渡り調査結果

### 2016 年 (平成 28 年)

月号	通巻	表紙の写真	特集 / +α
1	381	ウソ	第 39 回日本野鳥の会関東ブロック協議会を開催
2	382	ヒレンジャク	若者向け探鳥会「埼玉 Young 探 (ヤンタン)」始動！
3	383	メジロ	バードウォッチャーの「1 年の計は 3 月にあり」と思う / 野鳥記録委員会 カラムクドリ サバンナシトド
4	384	カワラヒワ	「Japanese」の鳥
5	385	ウグイス	この時期は、ご近所である夏鳥とぼったり出会えるチャンスです
6	386	カルガモ	2016 年冬 カモ科カウント調査結果
7	387	ルリカケス	タカの渡り 県内のルートは？
8	388	コアオアシシギ	平成 28 年度 (第 32 回) 総会
9	389	ササゴイ	さあ、出かけよう紅葉の戸隠公園へ
10	390	ノビタキ	道東探鳥と香港の仲間たち / 「おさんぽ図鑑」をご紹介します 日本野鳥の会普及室
11	391	メジロ	夏水たんぼのシギ・チドリ / 野鳥記録委員会 アネハヅル ミナミクイナ
12	392	ムギマキ	2016 年秋 タカ渡り調査結果

### 2017 年 (平成 29 年)

月号	通巻	表紙の写真	特集 / +α
1	393	コミミズク	オーストラリアムシクイに会いに行く / 野鳥記録委員会 キマユホオジロ モリムシクイ / カワウ対策の今後
2	394	トラツグミ	カメラで広がる野鳥との世界
3	395	コチドリ	俳句の鳥
4	396	キジ	奥日光で野鳥の囀りを覚える
増刊号	397	シラコバト	埼玉県野鳥分布調査 -2005～2010-
5	398	オオヨシキリ	じいさんのパソコン苦勞話 / 野鳥記録委員会 アオシギ クロアシアホウドリ
6	399	ツバメ	2017 年冬 カモ科カウント調査結果 / 「探鳥会リーダーズフォーラム東日本」参加レポート
7	400	コアジサシ	『しらこぼと』特集 (+α) 2009 年 5 月号～2017 年 7 月号 / 『埼玉県野鳥分布調査』の修正について

# 2017年春 シギ・チドリ類 調査報告

日本野鳥の会埼玉 調査部

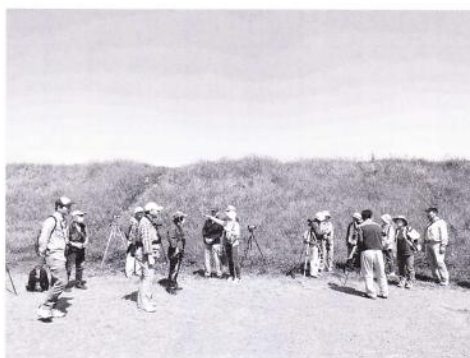
日 時：2017年4月29日 9:40～11:45

場 所：さいたま市 大久保農耕地

天 候：晴れ

低気圧が日本海にあり東に進んでいるため、  
 天気が心配されましたが、調査中は高気圧に  
 覆われ晴れました。また、連休の初日にもか  
 かかわらず、19名の協力が得られました。あり  
 がとうございました。

今年は半分近くの田に水が入っており、田  
 植えをしているところもありました。シギ・  
 チドリ類を調査するには割合に条件はよく、  
 全体の種数、個体数は5種74羽になりました。  
 昨年と比較すると、種数で2種、個体数で54  
 羽多くなりました。これは4年ぶりにムナグ  
 ロが64羽観察されたことが大きな原因です。  
 表は春の調査結果のうち、最近の10年間をま  
 とめたものです。それ以前の記録は『しらこ



ぼと』2012年6月号(No.338)をご覧ください。

※タシギ属不明種は、種数に入れませんでした。

(石井 智)

## 春のカウント結果 (大久保農耕地)

年	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
調 査 日	4/29	4/29	4/29	4/29	4/29	4/29	4/29	4/29	4/29	4/29
天 候	晴れ	快晴	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ
1 ケリ				1						
2 ムナグロ	98	337	5	7	45	211				64
3 コチドリ	3	7	4	3	9	11	10	5	6	6
4 セイタカシギ								1		
5 チュウジシギ				1						
6 タシギ	8	2	1		1	8	2		9	2
7 チュウシャクシギ	2	13		8		2	1	2	4	1
8 タカブシギ		4		1		1				1
9 キアシシギ	3									
10 オジロトウネン						1				
11 タマシギ						2				
タシギ属不明種			1					2	1	
合 計	114	363	11	21	55	236	13	10	20	74



## 野鳥情報

**さいたま市緑区上野田** ◇1月23日、小さな用水にタシギ4羽、コガモ♀3羽♂1羽。ツグミ、ホオジロ、カシラダカ、ヒバリに加えホオアカ2羽が冬の畑に。2月11日、小さな用水にタシギ4羽、コガモ♂1羽。フィールドには、カシラダカ約100羽の群れ(鈴木紀雄)。

**松伏町まつぶし緑の丘公園** ◇2月6日、アリスイ1羽、オシドリ♂1羽、ミコアイサ♀4羽、ベニマシコ♂1羽、キジ♂1羽。他にシメ、アオジ、カシラダカ、コサギ、ダイサギ、アオサギ、キンクロハジロ、オオバンなど(長嶋宏之)。

**さいたま市岩槻区岩槻文化公園** ◇2月12日、コガモ、カルガモ、イカルチドリ、コチドリ、イソシギ、セグロカモメ、ハイタカ、アカゲラ♂、チョウゲンボウ♀、モズ、ウグイス、エナガ、シロハラ、ツグミ、ルリビタキ♀、アトリ、シメ、アオジ、オオジュリンなど(鈴木紀雄)。

**蓮田市黒浜** ◇2月12日、黒浜病院内でルリビタキ♀1羽、カシラダカの小群。トラツグミが腰振りダンスをしていた(鈴木紀雄)。

**蓮田市西城沼公園周辺** ◇2月15日、カケスの声に驚いたのか、ノスリ若鳥が屋敷林から飛び出した。カルガモ16羽が日向ぼっこ。側でカワウ2羽、カイツブリ1羽が泳いでいた。カワセミがヤナギの枝でポーズを決めていた。2月23日、ルリビタキ若鳥が植え込みを枝渡り。モズが何かを捕まえて食べていた。カケス4羽が植木畑から屋敷林に次々飛び込んだ。ナラ林でシロハラが採餌(長嶋宏之)。

**さいたま市見沼区上山口新田(5339-6572)**  
◇2月16日、芝川沿いでシジュウカラやカラワラヒワがさえずっていた。オカヨシガモが上陸して草をつついていて珍しく感じた。他に見られた鳥は、ヨシガモ、ヒドリガモ、カルガモ、コガモ、カイツブリ1羽、キジバト、カワウ1羽、クイナ1羽、バン、オオバン、タシギ1羽、カワセミ2羽、ハヤ

ブサ1羽、モズ1羽、ハクセキレイ1羽、メジロ、ツグミ、ホオジロ、アオジなど(森本國夫・陽子)。

**羽生市羽生水郷公園** ◇2月17日、ベニマシコ♂2羽、♀3羽がアキニレの実を啄んでいた。ヨシガモ♂5羽、♀4羽がコガモと群れていた。ヒバリが上空で囀っていた。他にホオジロ、カシラダカ、オオジュリン、ジョウビタキ、アカゲラ、カワセミ、シメ、ノスリ、オオタカなど(長嶋宏之)。

**さいたま市見沼区見沼自然公園** ◇2月18日、カワウ、カイツブリ、オオバン、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、オカヨシガモ、カワセミ、アカゲラ♀、モズ、エナガ、ウグイス、メジロ、ツグミ、シロハラ、アカハラ、アトリ、シメ、カシラダカ、ジョウビタキ♀、カケスなど(鈴木紀雄)。

**蓮田市笹山** ◇2月19日、ホオアカ、ヒバリ、タヒバリ、ホオジロ、ツグミ。ハヤブサが低空から上昇、旋回、ノスリが絡む。元荒川でオオバン50羽の群れ、セグロカモメ1羽(鈴木紀雄)。

**久喜市久喜菖蒲公園** ◇2月19日、50羽士のアトリの群れが林床で採餌。時折樹上に舞い上がっていた。枝にとまったカワセミ♂やマガモ、ヨシガモの♂が順光で綺麗だった。30羽士のオオバンの群れが陸で採餌。他にジョウビタキ、カンムリカイツブリ、ヒドリガモ、オナガガモ、キンクロハジロ、コガモ、アオサギなど(長嶋宏之)。

**さいたま市岩槻区岩槻文化公園** ◇2月19日、エナガ、アトリ、ウグイス、コゲラ。どぶ川と化した流れのフェンスにルリビタキ♂1羽、真っ青な背がとても美しかった(本多己秀・久文字)。

**蓮田市黒浜沼** ◇2月22日午後4時頃、キジ♂、アトリ多数。カワセミのブルーが美しい。ミミカイツブリ、アカゲラ等(本多己秀・久文字)。

### 表紙の写真

#### チドリ目カモメ科アジサシ属コアジサシ

まさに「小鯨刺し」。どうやって食べるの？大丈夫。別のカットで見ると刺さってません。くわえています。 藤原寛治(さいたま市)

## 行事案内



モズ(プリングマン・ウィリアム)

「要予約」と記載してあるもの以外、予約申し込みの必要はありません。集合時間に集合場所にお出かけください。初めての方は、青い腕章の担当者に「初めて参加します」と声をおかけください。参加者名簿に住所・氏名を記入、参加費を支払い、鳥のチェックリストを受け取ってください。鳥が見えたらリーダーたちが望遠鏡で見せてくれます。体調を整えてご参加ください。

**参加費：**中学生以下無料、会員 100 円、一般 200 円。

**持ち物：**筆記用具、雨具、昼食、ゴミ袋。持っていれば、双眼鏡などの観察用具もご用意ください。なくても大丈夫です。

**解散時刻：**特に記載のない場合正午から午後 1 時ごろ。

悪天候の場合は中止、小雨決行です。できるだけ電車バスなどの公共交通機関を使って、集合場所までお出かけください。間際に時刻表が変更される場合もあります。ご注意をお願いします。

### 群馬県板倉町・渡良瀬遊水地探鳥会

期日：7月2日(日)

集合：午前8時15分、東武日光線 板倉東洋大前駅。または午前8時35分、想い出橋駐車場。

交通：東武線 新越谷 7:19→春日部 7:36→南栗橋で新栃木行きに乗り換え板倉東洋大前 8:10 着。または JR 宇都宮線 大宮 7:03→栗橋 7:38 着後、東武線 7:57 発新栃木行きに乗り換え。

解散：午前11時30分ころ、谷中湖北ブロック展望塔付近の藤棚。

担当：佐野、入山、植平、佐藤、進士、田邊、玉井、野口(修)、山田

見どころ：今年も第一調節池までのコースで、ササゴイ、ヨシゴイそしてコヨシキリ、オオセッカなどを探します。カッコウの声もきけるでしょう。とにかく暑くなります。熱中症対策は万全に！

### 熊谷市・大麻生定例探鳥会

期日：7月9日(日)

集合：午前8時20分、秩父鉄道 大麻生駅前。

交通：秩父鉄道 熊谷8:00発、または寄居7:39発に乗車。

担当：茂木、新井、鶴飼、倉崎、田島、千島、飛田、中川、村上

見どころ：夏の陽ざしと爽やかな風のなか、河原や林の中では生きものが活動しています。小鳥も林の中で余裕のひとつときを過ごして

いるのは、あなたを待っているからです。

ご注意：集合時間が、今月から9月までは夏時間です。飲み物の携帯と、必要な方はUV対策をお忘れなく。

### 埼玉 Young 探鳥会＋ビギナー探鳥会 川越市・伊佐沼

期日：7月15日(土)

集合：【電車の方】午前9時、川越駅東口、集合後路線バスで現地へ。【車の方】9時45分伊佐沼公園（伊佐沼西側駐車場脇）。

交通：川越駅東口バスロータリー⑧番バス乗り場から9:19発 本52 川越グリーンパーク行きで「伊佐沼冒険の森」下車。

担当：廣田、石塚(敬)、石塚(真)、小林(み)、佐野、島崎、高崎

見どころ：古代蓮の花が咲き誇る伊佐沼で、コアジサシ、セイタカシギ、カイツブリなどの水鳥に期待しましょう！今回はビギナー探鳥会との合同開催です。ヤングな皆様、初心者の皆様、ご家族連れ大歓迎です。

その他：①電車の方はバス移動となりますので時間厳守。②解散は、昼食をはさんで13時半頃、伊佐沼公園にて。昼食をご持参ください。③双眼鏡の貸し出しがあります(台数に限りあり)。④熱中症対策を万全にお願いします。

### 『しらこぼと』袋づめの会

とき：7月15日(土) 午後3時～4時ころ  
会場：会事務局 108 号室



## さいたま市・三室地区定例探鳥会

期日：7月16日(日)

集合：午前8時15分、京浜東北線 北浦和駅東口、集合後路線バスで現地へ(ご注意：案内人は8時過ぎに北浦和駅東口到着予定です)。または午前9時、さいたま市立浦和博物館前。

後援：さいたま市立浦和博物館

担当：小林(み)、青木、浅見(健)、楠見、小菅、須崎、新部、畠山、増田

見どころ：今年生まれた幼鳥たち。独立目指して修行中の子、まだまだ甘えん坊の子。どんな子に会えるかな? 代用水沿いのヤブカンゾウも楽しみです。昨年は雨模様の中、カワセミ、コムクドリなど21種を確認しました。

## 狭山市・入間川定例探鳥会

期日：7月23日(日)

集合：午前9時、西武新宿線 狭山市駅西口。  
交通：西武新宿線 本川越8:42発、所沢8:39発に乗車。

解散：稲荷山公園。

担当：長谷部、石光、島崎、鈴木(秀)、高草木、中村(祐)、藤掛、星、水谷、山口、山本

見どころ：日陰から日陰へ移動しながら鳥見です。暑さを覚悟して来れば20数種の鳥が出迎えてくれます。ササゴイが見られる確率も高いですよ。

## 長野県・乗鞍～上高地探鳥会(要予約)

期日：7月29日(土)～30日(日)

詳細は5月号をご覧ください。

## 長野県松本市・白樺峠探鳥会(要予約)

期日：9月23日(土)～24日(日)

集合：23日午前8時45分、JR上田駅温泉口

(南口)。集合後解散まで貸し切りバス(中型バス・27人乗り)を使用。

交通：上越・北陸新幹線あさま601号に乗車(東京6:52発→大宮7:18発→上田8:29着)。

解散：24日18時30分ころ長野駅(晴天時)、または15時30分ころ上田駅(雨天時)の予定。

定員：24名(応募多数の場合は先着順)。最少催行人員20名。

費用：定員24名の場合、27,600円。定員に満たない場合は次のようになります。

23～22名の場合 28,600円

21～20名の場合 29,800円

※上記費用には交通費、宿泊費、親睦会費、2日目の昼食代、保険料等が含まれます。ただし、集合地までおよび解散地からの交通費は含まれていません。

※今回のツアーは、近畿日本ツーリスト(株)の受注型企画旅行となります。人数・費用が確定したのちに同社から案内状が郵送されますので参加費を振り込んで下さい。申し込み：往復はがきに住所、氏名、年令、性別、生年月日、電話番号(保険加入時に必要)、喫煙の有無を明記して入山博( )まで。

7月1日消印から受付開始とします。

担当：入山、藤澤、星

見どころ：前回の白樺峠探鳥会では、少し遠い所に数十羽のタカ柱を何回も見ることが出来ました。さて、今回は何羽のタカ達が目の前を飛んでくれるのでしょうか? 夕食は、宿自慢のキノコ料理、朝食は、地元名産のとうじそばで舌鼓を打ちましょう。

その他：雨天でも探鳥会を行います。2日目が雨天の場合、松本城見学や松代を中心にした真田家にまつわる場所の見学になります。



白樺峠、09:00頃から待機



## 行事報告

1月7～15日(土～日) カモ科カウント調査  
ボランティア: 49名

相原修一、相原友江、浅見健一、浅見徹、新井巖、石井智、石川敏男、石塚敬二郎、伊藤芳晴、今村富士子、榎本秀和、海老原教子、大井智弘、大坂幸男、大塚純子、工藤洋三、倉崎哲郎、小荷田行男、小林茂、小林ますみ、小林みどり、駒崎政雄、佐久間博文、佐藤宏、佐野和宏、鈴木秀治、田邊八州雄、千島康幸、手塚正義、中間清美、中村治、中村豊己、長嶋宏之、長野誠治、野口修、長谷部謙二、畠山孝、菱沼一充、菱沼洋子、藤掛富子、藤掛保司、藤澤哲郎、藤澤洋子、茂木幸蔵、森本國夫、森本陽子、山部直喜、吉原早苗、吉原俊雄

1月15日(日) 加須市 渡良瀬遊水地  
参加: 38名 天気: 晴

ヨシガモ ヒドリガモ マガモ カルガモ ハシビロガモ オナガガモ トモエガモ コガモ キンクロハジロ ミコアイサ カワアイサ カイツブリ カンムリカイツブリ ハジロカイツブリ キジバト カワウ アオサギ ダイサギ コサギ オオバン タゲリ シロチドリ ユリカモメ セグロカモメ ミサゴ トビ チュウヒ ノスリ カワセミ モズ ミヤマガラス ハシボソガラス ハシブトガラス シジュウカラ ヒヨドリ ウグイス ムクドリ アカハラ ツグミ ジョウビタキ スズメ ハクセキレイ セグロセキレイ タヒバリ ベニマシコ シメ ホオジロ オオジュリン (48種) (番外: ドバト) 強風でコースを短縮。それでもお目当てのミコアイサやカワアイサはしっかりと観察。チュウヒやミサゴはこの程度の風は問題ないのか、雄姿を見せた。(佐野和宏)

1月15日(日) さいたま市 三室地区  
参加: 37名 天気: 晴

コガモ キジバト カワウ アオサギ ダイサギ コサギ オオバン セグロカモメ オオタカ コゲラ モズ ハシボソガラス ハシブトガラス シジュウカラ ヒバリ ヒヨドリ メジロ ムク

ドリ ツグミ ジョウビタキ スズメ ハクセキレイ セグロセキレイ カワラヒワ シメ ホオジロ カシラダカ アオジ (28種) (番外: ドバト) 強風でこの冬一番の寒さ。前半はほとんど鳥も出なかったが、後半は冬の小鳥達が現れ、オオタカも出現。久々のセグロカモメにも出会えた。強風で探鳥時間も短い割には28種。(青木正俊)

1月19日(木) 久喜市 久喜菖蒲公園  
参加: 32名 天気: 曇後晴

オカヨシガモ ヨシガモ ヒドリガモ マガモ カルガモ オナガガモ トモエガモ コガモ ホシハジロ キンクロハジロ カイツブリ カンムリカイツブリ ハジロカイツブリ キジバト カワウ ゴイサギ アオサギ ダイサギ コサギバン オオバン セグロカモメ オオタカ カワセミ コゲラ モズ ミヤマガラス ハシボソガラス ハシブトガラス シジュウカラ ヒヨドリ メジロ ムクドリ ツグミ スズメ ハクセキレイ セグロセキレイ アトリ カワラヒワ シメ アオジ (41種) (番外: ドバト) アトリの群れが林床で採餌。サギ類を見ていた時、後方ではオオタカで盛り上がっていた。湖面ではカンムリカイツブリが忙しく、ヨシガモやマガモが順光で綺麗だ。全員トモエガモを観察できた。(長嶋宏之)

1月21日(土) 加須市 渡良瀬遊水地 Young  
参加: 48名 天気: 晴

マガン ヨシガモ ヒドリガモ マガモ カルガモ コガモ ホシハジロ ミコアイサ カワアイサ カイツブリ カンムリカイツブリ キジバト カワウ アオサギ ダイサギ コサギ セグロカモメ ミサゴ トビ チュウヒ ハイイロチュウヒ ハイタカ ノスリ カワセミ コチョウゲンボウ モズ オナガ ミヤマガラス ハシボソガラス ハシブトガラス ヒヨドリ ムクドリ アカハラ ツグミ ジョウビタキ スズメ ハクセキレイ セグロセキレイ タヒバリ アトリ カワラヒワ ベニマシコ シメ ホオジロ カシラダカ オオジュリン (46種) あいにくの強風。しかし、Youngパワーで開始早々にまさかのマガンの群れに出会えた。水鳥やベニマシコなどの小鳥類を見ながら、チュウヒのねぐら入りポイントへ。夕陽を背にチュウヒのねぐら入りとハイイロチュウヒ、コチョウゲンボウも見られた。(廣田純平)

## 『埼玉県野鳥分布調査』の修正について

2017年4月増刊号の調査報告にミスが見つかりました。大変恐縮ですが、ここに示した表と分布図への差し替えをお願いします。なお、現在当会のウェブサイトで公表している報告書は修正済みのものであります。(調査部)

表3 観察種数と調査メッシュ数

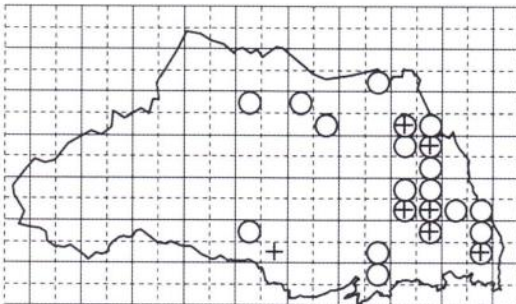
年	夏鳥調査			冬鳥調査		
	種数	基準	5倍	種数	基準	5倍
2005	112	118	57	109	113	55
2006	91	71	41	119	138	64
2007	90	86	43	119	102	53
2008	109	104	51	115	142	67
2009	97	71	35	118	116	61
通算	141	267	91	151	319	94

注) 基準=基準地域メッシュ、5倍=5倍メッシュ

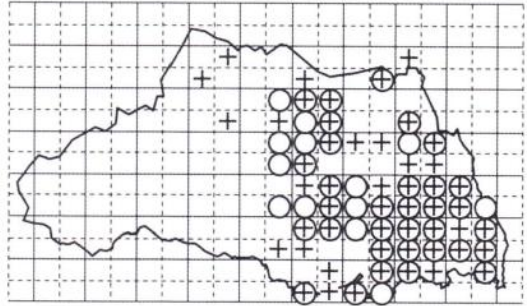
表7 分布域の割合が増加した上位10種

順位	種名	今回		前回		割合比 ①/②
		記録メッシュ数	割合% ①	記録メッシュ数	割合% ②	
1	ベニマシコ	26	27.7	8	7.2	3.85
2	アオバト	3	3.2	1	0.9	3.56
3	ツミ	11	11.7	4	3.6	3.25
4	ヒメアマツバメ	5	5.3	2	1.8	2.94
5	アリスイ	7	7.4	3	2.7	2.74
6	ホオジロガモ	8	8.5	4	3.6	2.36
7	カワガラス	2	2.1	1	0.9	2.33
8	カワウ	63	67.0	35	31.5	2.13
9	ミコアイサ	16	17.0	9	8.1	2.10
10	バン	28	29.8	18	16.2	1.84

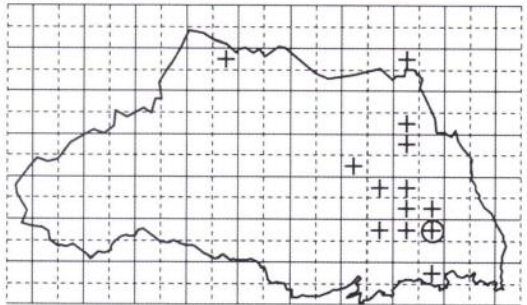
### 37. チュウサギ



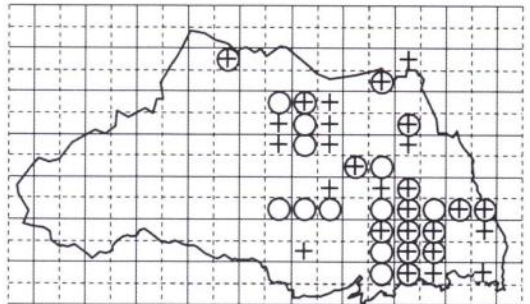
### 38. コサギ



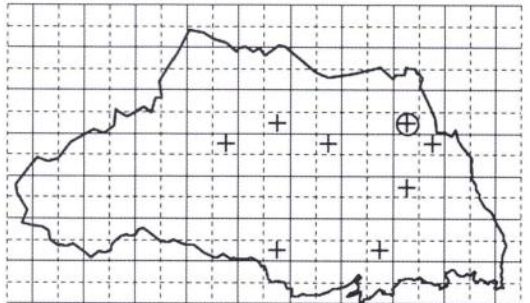
### 39. クイナ



### 41. バン



### 155. マヒワ





●「表紙の写真いつも募集中」補遺

前号で言葉が足りなかったところを補います。

鳥の種類や時季によっては、撮影から掲載まで2ヵ月の差があっても、季節的な違和感がない場合もあります。それぞれのご判断で、この鳥のこういう写真なら、2ヵ月後の表紙にも自信があるという場合は、どんどんお送りください。お待ちしております。

● 関東ブロック協議会メンバーの変更

日本野鳥の会吾妻の事務局が、吾妻郡中之条町上沢渡 2016 植木正勝様方に、

日本野鳥の会群馬の代表者が、浅川千佳夫氏に、

それぞれ変更になったとの連絡が届きました。

●「埼玉県野鳥分布調査 2005～2010」修正にお詫び

調査データ報告の1ヵ所のメッシュコードが誤っていたことが判明し、その影響でいくつかの表と分布図に修正が必要になりました。申し訳ありません。修正内容は本誌 11 ページの通りです。

●『探鳥地ガイド・首都圏版』遅れます

3月号本欄で紹介した(株)文一総合出版(新宿区)BIRDER 編集部企画の本書は、本年初夏出版予定でしたが、編集部での校正

等に時間がかかり、今時点の見通しで、秋頃の出版にずれこみそうとのことです。

● 会員数は

6月1日現在 1,694 人。

活動と予定

● 5月の活動

5月13日(土) 6月号校正(海老原教子、海老原美夫、大坂幸男、小林みどり、佐久間博文、志村佐治、長嶋宏之、藤掛保司)。

5月21日(日) 役員会(司会:山部直喜、各部の報告・総会準備・その他)。

5月22日(月) 『野鳥』誌を購読しない会員向け、『しらこぼと』6月号を郵便局から発送(事務局)。

● 7月の予定

7月1日(土) 編集部会。普及部会。

7月8日(土) 8月号校正(午後4時から)。

7月15日(土) 袋づめの会(午後3時から)。

7月16日(日) 役員会(午後4時から)。

編集後記

3月にデータベース維持・管理への協力者募集を呼びかけた。大規模なシステムに用いられるデータベースを若い人に教えますという連絡をくださった方はあったが、肝心の若い世代からの声がない。未来に向けて野鳥データベースを引き継ごうと名乗りを上げる若者はいませんか。

(70歳間近のM)

しらこぼと 2017年7月号(第400号) 定価 200円(会員の購読料は会費に含まれます)
発行人 海老原美夫 編集発行 日本野鳥の会埼玉 (〒330-0064 さいたま市浦和区岸町4丁目26番8号 プリムローズ岸町107号) TEL 048-832-4062 FAX 048-825-0460
郵便振替 00190-3-121130 http://www.wbsj-saitama.org 事務局 office@wbsj-saitama.org
編集部への原稿 yamazekuru@hotmail.com 編集部への野鳥情報 toridayori@hotmail.com
住所変更退会などの連絡先は 〒141-0031 品川区西五反田3丁目9番23号 丸和ビル
(公財)日本野鳥の会会員室 TEL03-5436-2630 FAX03-5436-2635 gyomu@wbsj.org
本誌掲載記事はホームページに転載される事があります。本誌またはホームページからの無断転載は、かたくお断りします。 印刷 関東図書株式会社